

2025年1月16日

## 有限会社清水建材様による「SDGs宣言」策定について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、グループ会社である株式会社あきぎんリサーチ＆コンサルティング（代表取締役社長 石川 聰）を通じて「〈あきぎん〉SDGs経営支援サービス」をご提供しております。

今般、本サービスを利用し、有限会社清水建材様が「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、地域におけるSDGsの達成に向けた取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

記

### 【会社概要】

会 社 名	有限会社清水建材
所 在 地	能代市比八田字十二ヶ村 85-6
代 表 者	代表取締役 清水 幸則
業 種	運送業・道路切削工事業・建設資材販売業
企 業 紹 介	<p>当社は、1986年の設立以来、道路・空港などの公共インフラ整備事業をはじめとして、地域の皆さまの生活環境の向上に向けて取り組んでおります。</p> <p>今後も従業員が働きやすい職場環境を整備するとともに、地域の皆さまへ安心・安全を提供するべく一層の品質向上に取り組み、活気ある地域社会の創出に貢献してまいります。</p>
SDGsへの取組み (別紙参照)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 低燃費車両への更新</li><li>○ 現場における新技術の積極採用</li><li>○ 地域イベントへの積極的な参加・協賛</li></ul>

(以 上)

### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。



秋田銀行

地域とともに歩み、  
地域の発展とともに  
栄える



# 有限公司清水建材 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

## 安心して住み続けられる地域のために

道路や空港などの公共インフラ整備、工事施工や資材供給を通じ、地域の皆様が快適で安全な暮らしを送れるよう貢献してまいります。

2026年1月 代表取締役 清水 幸則

## SDGsの達成に向けた取組み

### 環境への配慮

建設廃材の循環利用や運搬車両の燃費改善を進め、環境に配慮した経営を行ってまいります。

具体的な取組み

アスファルト廃材の再利用／低燃費車両への更新／オフィスのペーパーレス化・デジタル化



### 働きやすい現場

従業員の作業負担軽減をはかり、活き活きと安心して働ける職場環境を整備してまいります。

具体的な取組み

現場における新技術の積極採用／作業工程の自動化／多様な人材の採用



### 地域貢献・地域社会との共生

安心・安全な生活基盤を長期安定的に提供し、活気ある地域づくりに貢献いたします。

具体的な取組み

インフラ整備を通した利便性の提供／地域イベントへの積極的な参加・協賛／社会貢献活動への参加



### 全社を挙げたSDGsへの取組み

社内でSDGsへの取組みの重要性を共有するとともに、規律の維持に努め、一丸となって地域の持続的発展を支えてまいります。

具体的な取組み

SDGsへの取組みを反映した経営方針の徹底／外部人材による講習会開催／取組状況の対外発信



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

1 経済成長 と社会 不平等の 削減	2 食糧安全 と持続可能な 農業	3 水資源の 持続可能な 利用	4 環境に 優しい 産業と 消費者	5 ジンダー平等 を実現する ための行動	6 積極的な 消費と 生産
7 経済成長 と社会 不平等の 削減	8 安全な 水と 衛生	9 持続可能な 都市と 人間居住地	10 人権の尊重 と実現	11 住み続けられる まちづくりを	12 つづりの 循環
13 気候変動 に適応する ための行動	14 清潔な 水と 衛生	15 経済的 に活性化 する 自然	16 文化の多様性 と人間の 関係を 保護する	17 パートナーシップ で目標を実現する	
18	19	20	21	22	23

SDGsとは  
Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。